



希望ひろがる 「住みたいまち 高岡」を 市民とともに

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと
心よりお喜び申し上げます。

高岡市長
でまち ゆずる
出町 議



昨年7月の市長就任以来、皆様の期待と信頼にお応えできるよう、市政運営に全力で取り組んでまいりました。責任の重大さを痛感しつつ、市民の皆様との対話を重視し、良いものは更に伸ばし、変えるべきものは変えることで、チェンジを実現してまいります。

昨年は、旧高岡市と旧福岡町の合併20周年という節目の年でもありました。記念式典や市内各地のイベントには多くの皆様にご参加いただき、地域の一体感が育まれました。特に、伏木高校書道部が書いた「何度でも挑め！可能性は無限大」という言葉に、未来の高岡を切り開く力強さを感じ、私自身も失敗を恐れず挑戦する姿勢を改めて心に刻みました。

最優先課題である令和6年能登半島地震からの復旧・復興では、県が液状化対策の新たな支援を決定し、被災5市が歩調を合わせ「住民負担ゼロ」と打ち出したことにより、復興に向けた大きな一歩を踏み出すことができました。復興会議で新たな復興計画の策定を進め、被災された方々が将来にわたる地域で安心して暮らせるよう、復旧から復興へと歩みを進めてまいります。

また、公共交通、子育て、医療も重要な課題です。市民にやさしい公共交通の実現、安心して子どもを産み育てられる環境づくり、持続可能な地域医

療体制の構築など、未来を見据えた政策を展開します。



初登庁時の様子

現在、「住みたいまち 高岡」の実現に向け、次期総合計画の策定を進めています。市民の皆様の見解を反映させ、高岡市のこれからを、市民の皆様と共に考え実現するための大切な計画にしたいと考えております。昨年10月から市内各地区で実施している「まちかどトーク」では、地域の課題やありたい姿について議論しています。こうした対話を通じて、市民主体のまちづくりを進めてまいります。

本市が直面する様々な課題に目を背けることなく、「明日の高岡市は、今より良くなる」という希望を持って、ひたむきに挑戦を続けてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

高岡市総合計画第4次基本計画、 第2期高岡市総合戦略「みらい・たかおか」の 進捗状況をお知らせします

高岡市総合計画第4次基本計画(計画期間:令和4年度～令和8年度)

総合計画は、計画的にまちづくりを進めるための「みちしるべ」です。「豊かな自然と歴史・文化につつまれ人と人がつながる 市民創造都市 高岡」をまちの将来像に掲げ、「地域産業」「歴史・文化」「交流・観光」「子育て・教育」「安全・安心」の5つの分野において、進めていく施策と達成すべき目標値を定めています。これらの達成状況を評価・検証し、各分野における施策の推進につなげます。

令和6年度の主な実績について

「安全・安心」の分野では、令和6年能登半島地震以降の市民の防災意識の高まりや、取り組みの充実により、防災関連の指標で向上がみられました。

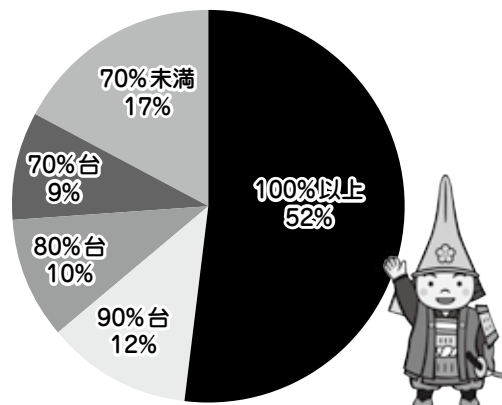
取組事例 ～防災士～

防災士とは、“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことをNPO法人日本防災士機構が認証した人です。

令和6年度は防災士養成研修に対する支援を拡充し、防災士資格の取得促進に取り組みました。



まちづくり指標(92指標)の実績



令和6年度の目標値と実績値を比べた達成状況を分類しました。

第2期高岡市総合戦略「みらい・たかおか」(計画期間:令和2年度～令和8年度)

総合戦略は、人口減少を克服し、地域の活性化を図るための計画です。

具体的な施策と達成すべき目標値を定めており、これらの達成状況を評価・検証し、各分野における施策の推進につなげます。

令和6年度の主な実績について

目標値のひとつである社会動態は、転入者の数が、転出者の数を548人上回りました。

取組事例

～若者・女性のキャリアイメージ発信事業～

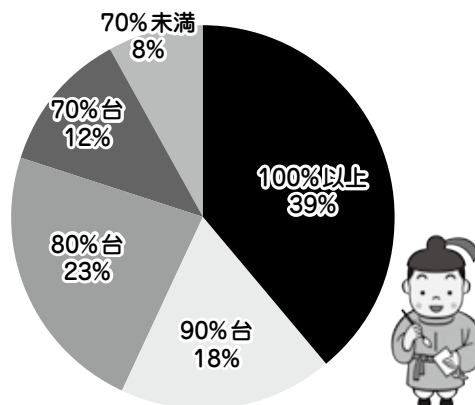
若者・女性の高岡での就職・定着を図るため、地元企業の魅力と地元でのキャリア形成をアピールするショート動画を作成し、市の公式TikTokなどで発信しました。



市公式TikTok ▶



数値目標・KPI(60指標)の実績



令和6年度の目標値と実績値を比べた達成状況を分類しました。

人口減少・少子高齢化が進展する中でも持続可能なまちづくりを確立し、活力ある地域社会・地域経済の創生を実現するため、市民の主体的な取り組みや、地域内外との交流・連携を推進していきます。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

問合先 チェンジ推進課 TEL 20-1226 FAX 20-1670



◀市HP

#高岡こどもまんなかやってみた

SNS投稿コンテストの受賞作品を紹介します



市HP

令和7年7月～9月に、子育てに関する動画・写真などをSNSで紹介する「#高岡こどもまんなかやってみた」SNS投稿コンテストを実施しました。市民のみなさんによる一般投票の結果、グランプリ・準グランプリに選出された作品を紹介します。

問合せ 子ども・子育て課 TEL 20-1393 FAX 20-1665



★グランプリ★

🌸 みほちゃん こども食堂 funcafe（川原公民館）

コメント こども食堂は、食事の提供だけでなく、孤食の解消やこどもたちの居場所、学習支援や地域交流の場といった多様な役割を果たしています。こどもたちが安心して過ごせる「第2の家」としてのこども食堂をもっと知ってもらい、地域ぐるみで子育て支援が行えるといいなと思います。



★準グランプリ★

🌸 kinaco ちゃん 道の駅雨晴

コメント こどもたちがいっぱい楽しめる高岡ならではの遊び場で、こどもも大人も笑顔があふれたらいいなという思いを込めて紹介しました。みんなが笑顔になれる高岡のスポットをみんなでつくって・みつけて・発信して、できることからこどもまんなか一緒にやってみよう！



🌸 うりおれなちゃん 高岡古城公園動物園、おとぎの森公園、ボールパーク高岡、太田ラッキー農園など

コメント こどもたちが大好きで楽しめる所を紹介しました。せっかくの施設や子育て支援など、使えるものは使ってお得に楽しく過ごせたら嬉しいなと思います。今しかないこどもとお出かけできるこの時期を大切にしたいです。



🌸 iro アトリエ&ナーサリーちゃん 保育施設「iro アトリエ&ナーサリー」（木津）での活動

コメント 公園でのダイナミックな絵の具あそびや、小学生向けの夏休み絵画教室、光の世界でのあそびなど、こどもたちがのびのびと活動できる環境があることを知っていただけたら嬉しいです。



新しい消防指令システムの 試験運用を開始します



問合先

消防本部通信指令課 TEL 22-3131 FAX 22-3498

1月20日(火)から、新しい消防指令システムの試験運用を開始します。新しいシステムでは、災害状況などの自動案内が変更となるほか、映像通報システム「Live119」を導入します。

災害状況等自動案内

火災や野火の情報、火災警報（注意報）の発令や解除などを電話、メール、ホームページで案内します。

◆電話案内の電話番号が変わります

変更前：☎ 21-9999 ➡ 変更後：☎ 050-5846-7781 ※通信料は発信者負担です。

◆案内エリアが変わります

変更前：高岡市 ➡ 変更後：高岡市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市

◆メール案内の変更について

以前のメールサービスは利用できなくなります。新システムの登録を希望する人は、空メールを下記アドレスへ送信し、登録設定を行ってください。

※受信制限をしている人は、このサービスのドメインを受信許可してください。

✉ fire.toyamakenseibu-fd@raidan2.ktaiwork.jp



新HP

お願い

119番は緊急通報専用の番号です。本当に必要な人の利用の妨げになるため、災害情報などの問い合わせには使用しないでください。

映像通報システム Live119

映像通報システム「Live119」とは電話で伝えにくい現場の状況をスマートフォンで撮影することで、消防へ伝えることができるシステムです。消防が必要と判断した場合に Live119 による撮影を依頼します。



説明動画

利用開始までの流れ

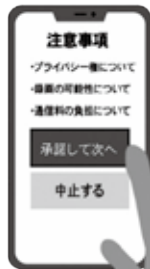
※アプリをダウンロードしていただく必要はありません。

Step1



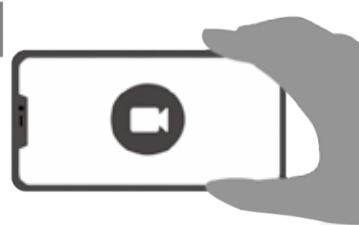
消防からのSMS（ショートメッセージ）が届いたら本文のURLにアクセスします。

Step2



画面の案内に従って操作し、撮影のための準備を行います。
※通信料は通報者負担です。
※撮影された映像は消防で一定期間保存されることがあります。

Step3



画面中央の赤色のボタンをタップし、撮影をスタートします。

Live119は「株式会社ドーン」の商標です。

迅速な救急・消防活動のために、ご協力ください



市HP

このページで紹介できなかった出来事も
市ホームページで随時掲載しています。

で つけた



楽しく体を動かそう♪

11月16日

竹平記念体育館で、SOMPO ボールゲームフェスタが開催され、自宅でも気軽にできる運動あそびを体験する「あそびバ!」や、バレーボールやサッカーなどをアスリートから学ぶ「キッズチャレンジ」が行われました。当日は元女子レスリング48kg級日本代表の登坂絵莉さんもスペシャルゲストで登場し、参加した親子と一緒にいろいろな運動を楽しみました。

地産地消を美味しく学ぶ

11月21日

子ども達に地産地消を学んでもらうため、呉西6市が連携した地場産献立「呉西な日!!」が実施されました。各市のブランド肉・野菜を使用したメンチカツやりんご・梨果汁を使用したゼリーが並び、子ども達は笑顔で給食を味わいました。南条小学校2年生の大牧旭くん・林幸弥くんは「メンチカツは味がしっかりしていて美味しかった。ゼリーもぷるぷるで美味しかった」と笑顔で話しました。

故郷の人物を知ろう

たかおか

おん こ ち しん
温 故 知 新

高岡の育ての親 前田 利常(1593~1658)

前田利常は「高岡の生みの親」ですが、「育ての親」は利常です。

利常は初代利家の4男として金沢城で生まれました。母は側室・千世(寿福院)。利長の31歳下の弟です。幼名・猿千代、のち利光、1629年利常と改名。幼少期は守山城の城代・前田長種と幸(利家長女)夫妻に養育されます。1598年、生涯一度の父子の対面の際、利家は「眼力強くたくましい」と利常を評しました。1600年9月、浅井礪の戦い(小松市)の後、小松城の丹羽長重の人質となります。この時、利長は利常を後継者と決めました。翌年、徳川秀忠の娘・珠姫と結婚しました(子供は3男5女)。

1605年4月、家康の伏見城で元服、同年7月家督を

継ぎました。1614年の大坂冬の陣に出陣し、翌年の同夏の陣では二番手柄を立てました。利常は優れた手腕で領国整備に尽くしました。特に利長が遺した高岡を城下町から商工都市へと転換させ、保護奨励しました。

1639年、小松に隠居(22.5万石)。次男利次に富山藩10万石、三男利治に大聖寺藩7万石を分封し、金沢本藩の光高は80万石としました。1645年、4代光高が31歳で急死。翌年(利長33回忌)、利常は利長墓所を造営。1652~54年頃、利長の菩提寺・瑞龍寺を整備拡張しました。1651~56年、農財政改革「改作法」を実施。1658年、5代綱紀と保科正之(秀忠庶子)娘の婚姻を見届け、10月小松にて死去しました。

(仁ヶ竹主幹)

問合先 博物館 TEL 20-1572



利常画像(那谷寺蔵、
高岡市立博物館提供)

■右のアイコンがついているものは、無料アプリ・カタログポケットで、動画やスライドショーを視聴できます。



動画

スライド
ショー

※アプリは表紙の二次元コードからインストールできます。



高岡を知ろう！

11月16日

高岡テクノドームで「第50回高岡こどもまつり」が開催され、ステージショーやTK-1グランプリなど、さまざまなイベントが行われました。TK-1グランプリでは小学生までのこどもを対象に、高岡市に関するクイズが出題され、正解することによりこどもたちは飛び跳ねて喜び、盛り上がりしました。最後までクイズを勝ち抜き、優勝した中島深元くんは「優勝できてうれしかった。高岡のことをよく知れた。」と笑顔で話しました。

決意を新たに

11月29日

民生委員・児童委員、主任児童委員の委嘱辞令伝達式が、ふれあい福祉センターで開かれ、新任168人を含む計385人の委員たちが、地域福祉のさらなる充実に向け決意を新たにしました。市長から各地区の代表者へ委嘱状が手渡され、代表の松原亨さんは「互いに力を合わせて、社会福祉の増進に努めたい」と誓いの言葉を述べました。



さあ、新高岡駅から。 vol.130

北陸新幹線で行こう！家族で楽しむ北陸3県キャンペーン

「新高岡駅」から北陸新幹線に乗って、家族で福井・石川・富山県へお出かけしよう！
越前たけふ駅・芦原温泉駅・加賀温泉駅・黒部宇奈月温泉駅で、**小学生以下のこどもを含む家族**に素敵なグッズなどをプレゼントします。

この機会に北陸新幹線に乗ってお出かけしてみたいはいかがでしょうか。

期 間 2月28日まで

問合先 新幹線まちづくり推進高岡市民会議（総合交通課内） TEL 20-1102



詳しくはコチラ



◇加賀温泉駅

山代・山中・片山津の三温泉が旅の疲れをやさしく癒します。山代温泉では、里山の豊かな自然が楽しめる「萬松園あいうえおの杜」が新たにオープンしました。

プレゼント内容

- ・地元の高校生が考案した、三温泉をイメージした入浴剤



◇芦原温泉駅

関西の奥座敷と呼ばれる、74もの源泉をもつあわら温泉をはじめ、豊かな自然や四季折々の果物が楽しめます。

プレゼント内容

- ・入浴剤・クリアファイルのセット

